



ながの

2024.11.1

No.141



公益社団法人
長野県看護協会



第43回

長野県看護研究学会 — P2-3



つなぐ看護	P4-5
支部だより	P6-7
県への要望書提出・理事会報告	P8
輝くプラチナナース	P9
ナースセンターだより	P10-11
お知らせ広場	P12



かんごちゃん 鹿教湯温泉

第43回長野県看護研究学会

つなぐ看護 自分らしく生きていける多様な社会

2024年10月5日(土) 9:00 ~ 16:30

会場 長野県看護協会会館

第43回長野県看護研究学会 学会長 松本 清美

10月5日に「第43回長野県看護研究学会」が開催されました。久しぶりに現地集合の形での学会を企画し、定員を上回る大勢の皆様に参加していただき、集いあい学ぶ楽しさ、喜びを感じた学会となりました。学会委員の皆様をはじめ多くの方のご協力により無事に開催ができたことを心より感謝申し上げます。

さて、学会のテーマは「つなぐ看護～自分らしく生きていける多様な社会～」でした。本田秀夫先生の教育講演からシンポジウムをつなぎ「多様な社会でどう生きる」をテーマに「ふつう」とは何かを考え、口演や示説では貴重な経験、実践から多くの知見を得ました。そして学会スペシャル企画、企業セミナーもどれも興味深いものでした。上野千鶴子先生の特別講演では「自

分らしい死とは何か？看護職にできること」と題し、自分らしい最期のために、医療と介護をつなぐ要としての看護職はどうあるべきかを学ばせていただきました。



第39回学会から「つなぐ」をテーマに想いをつないできました。テーマごとに看護職の仲間、他職種、住民等様々な方々からの声をお聞きし、看護は住民の「いのち・暮らし・尊厳を守る」ためにあるものだと思度深まりました。各分野におられる皆様の「つなぐ」看護実践に期待して看護研究学会の終了を報告させていただきます。



シンポジウム



ポスター発表



学会スペシャル企画



口演発表



上野千鶴子氏と会長

第43回長野県看護研究学会

「つなぐ看護」自分らしく生きていける多様な社会

プログラム

★特別講演★

「自分らしい死とは何か？」

講師：上野 千鶴子氏
認定NPO法人ウィメンズ
アクションネットワーク
(WAN) 理事長



© 後藤さくら撮影

★教育講演★

「発達障害の理解に必要な 『多様性』の視点」

講師：本田 秀夫氏
信州大学医学部
子どものこころの発達医学教室
教授



★シンポジウム★「多様な社会でどう生きる」

第43回長野県看護研究学会 開催報告

学会委員会 委員長 高橋 百合子

2024年度の長野県看護研究学会は、10月5日（土）に看護協会会館を会場として、対面方式で開催されました。学会当日は、340名もの多くの方にご参加いただき、盛会のうちに無事終了することができましたことを、学会委員を代表いたしまして、厚く御礼申し上げます。

本年度は、合計45演題（口演発表29題、ポスター発表16演題）の発表があり、その内訳は、研究報告22題、症例報告8題、業務改善報告15題でした。どの発表も現場の実践や課題に基づいた興味深いテーマであり、会場では発表者と参加者の活発な意見交換が行われていました。また、発表会場以外でも、参加者同士がコミュニケーションを取り合う姿が見られ、会場で顔を合わせて行う学会の醍醐味を改めて感じることができました。

今回は、本田秀夫氏による教育

講演と、それに引き続き行われたシンポジウム、上野千鶴子氏からの特別講演、学会スペシャル企画、ランチョンセミナー、スイーツセミナーと、大変充実したプログラムでした。改めて、ご講演いただいた先生方・シンポジスト・座長・発表者のみなさま、参加者のみなさま、ご支援・ご協力くださいました関係者のみなさまに深く感謝申し上げます。





～つなぐ看護～

vol.17

知っ得！ かんご



タスク・シフト
／シェア編



今年度、つなぐ看護は「知っ得！かんご」をサブテーマとしました。
今号は働き方改革に視点をあてて、タスク・シフト／シェア編としました。
各施設の現状や課題などについてお聞きしました。

●長野市民病院 地域包括ケア病棟 師長

金丸晶子

当院の地域包括ケア病棟は、患者さんが自分らしい生活を継続できるよう多職種連携による退院支援を行っています。看護の専門性を発揮できる体制作りには、看護チームの一員である看護補助者との協働は欠かせません。病棟には看護補助者 10 名が配置され、看護チームの一員として活躍しています。

昨年度、看護補助者 35 名を対象に看護師と看護補助者の協働に関するアンケート調査を実施しました。その結果、「看護師からの指示が明確ではない」と 12 名 (44%) の回答があり、看護師の看護補助者の実施可能な業務範囲や患者像の理解不足が課題として挙がりました。そ

こで看護師の理解を深めるために、看護補助者への業務委譲の注意点について研修を開催しました。さらに看護補助者への指示の出し方の統一を図るために、業務を委譲する際の注意点を箇条書きで示したカードを作成し、それぞれの名札に入れ、携帯できるようにしました。その後は、看護補助者と看護管理者が定期的に話す機会をつくり、看護補助者との協働推進に向け取り組んでいます。

看護補助者がやりがいをもって活躍するには、看護師と看護補助者が互いに、チームの一員という認識のもとに、目標に向かう姿勢が大切だと日々感じています。

看護補助者さんへ依頼するときは・・・

- ①部屋番号 患者氏名 (フルネームで)
- ②何をしたいのか
- ③その際に注意してほしいこと

安全優先に!
頼む人も頼まれる人も
いつなら出来るのか時間を明確に伝えましょう



清潔ケアの依頼はケアリーダー
それ以外は助手リーダー4543

看護師さんから依頼を受ける時は・・・

- ①部屋番号、患者氏名 (フルネームで)
- ②依頼内容
- ③その際に注意すること

実施する際の手順や方法、
危険性など具体的に確認しましたか？



- 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院
特定行為研修修了看護師

山浦奈々恵



特定行為研修修了看護師（以下「特定看護師」という。）は手順書に書かれた内容に従い、通常は医師が判断し行っている一部の行為を自己の判断で行えるようになります。私は2022年度に特定行為研修を修了し、4月から活動をしています。研修では病態生理や診断治療などを学ぶことができスキルアップに繋がりました。現在は日常診療での見方にも変化が出てきています。特定行為は38行為あり、現在鹿教湯病院では「気管カニューレ交換」「胃瘻カテーテル交換」「褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去」を実施しています。褥瘡回診の実施や特定行為の実践など特定看護師としての活動は、医師との連携や病棟の業務を行いながら、苦労も多く大変ですが、日々学びがありやりがいを感じています。患者の一番近くにいる看護師が判断可能な範囲を拡大し、質の高い看護を提供できるよう自己研鑽に努めながら活動をしていきたいと思えます。また特定看護師の活動に興味を持ち仲間が増え、活動が広がることを望んでいます。



- 看護小規模多機能あおば・わかみや
総師長

池戸 恵

慢性的な「看護職・介護職」不足から、現場職員は忙しい日々ですが、多職種が協力して利用者を支えています。

訪問業務（看護・介護）については、訪問看護師だけでなく、施設看護師も訪問するシフトを組んでおり、在宅での生活や家族との関係作りができています。またケアの重複介入解消にもなっています。

人員不足については、入浴バイトやボランティア、生活アシスタントに協力を得ています。それにより、業務に余裕が生まれ個々の利用者に寄り添うことができています。また、薬局と連携し、薬剤師が薬のセットを利用者宅にて行うことで看護職の負担軽減になっています。

事業所内に欠員が生じた場合は、入浴支援やフロア見守り等の支援をお互いの事業所が協力し合いフォローしています。

教育やケアの質を維持するために、それぞれの職種の強みを活かしつつ学習する事が課題になっています。また、お互いの事業所の特性を理解し、受け入れる施設側の体制の整備をしていく必要があります。厳しい状況を乗り越えられる仕組み作りが今後も継続して必要と考えています。



次回は魅力発信編をお届けします。



特徴を踏まえ住み慣れた地域で暮らし続けられるように頑張っている各支部の活動を紹介します。

佐久支部

支部長 美斉津 哲夫

6月に「ゲーム・インターネット依存について知ろう」という市民公開講座を、小諸高原病院医師を講師に迎え開催しました。ネット依存の家族を抱えた参加者同士の意見交換や、ネット依存に関連する最新の情報や知識の習得、家族や子供の心理について理解を深めることが出来ました。9月7日には佐久支部研修として「災害時に備えた平時からの取り組み」を開催しました。Zoom を利用しての開催となりましたが、35名の参加があり、平時から災害対策が重要であることを再認識する良い機会となりました。その他の活動として地域住民の健康チェックや医療相談の場として「まちの保健室」を年4回開催、11月には「マタニティーフェスタ in 佐久」を計画しております。

今後も会員・地域社会に役立つ活動に取り組んでまいります。



上田支部

支部長 山本 理恵

上田支部では、超高齢化社会が進む中、患者さんが病院や施設、地域のどこで暮らしても、最適な選択とケアが提供されるよう、7月と9月に「意思決定支援」の研修会をハイブリットで開催しました。

「まちの保健室」は、多くの方に来場して頂き、地域の方々の健康増進に寄与できるよう開催場所を変更し、10月に上田イオンモール内で開催しました。

また、近年災害が相次いで発生していることから、11月9日「災害医療・災害看護」についてDMAT看護師を講師に迎え、市民公開講座を開催予定です。

支部役員が協力し、協会との連携を図りながら、会員・地域の方々の生活に役立つ活動に取り組んで参りたいと思います。



諏訪支部

支部長 山本 敏哉

さまざまなイベントが通常開催されるようになりました。6月には市民公開講座「人生会議 ACP 人生最終段階での医療・ケアの理解」を開催しました。また、8月には防災研修を開催しました。自施設のBCPを持ち寄り、グループワークを通じて情報交換や防災・減災への意識を高め、取り組む課題が見えました。11月には、話の聴き方に関する研修が予定されています。

9月からは地域のイベントに合わせ、各地で「まちの保健室（イベント型）」を開催しています。たくさんの方に来訪いただき、市民の健康への関心の高さと住民への疾病予防活動の大切さを痛感しました。

今後も、さまざまなニーズに応える形で活動を継続したいと思います。



伊那支部 支部長 向村 いつみ

6月から9月にかけて、上伊那2ヶ所の高校と、1ヶ所の看護大学へ新旧役員と協力してまちの保健室を開催しました。高校生からは進路の相談、大学生からは就職に関する質問などもあり、活動を通じて看護に興味を抱く機会になったと考えます。

一方、5月3日を皮切りに10月19日まで上伊那陸上競技会の医務員依頼を受け、7名の役員が参加し安心して競技を開催していただくことができました。

6月29日の支部集会と研修会では、「触れることの大切さ」と題してアロマオイルを使ったハンドマッサージを学び、タッチングケアについて考えるきっかけとなりました。患者さん、ご家族への不安軽減などに取り入れていけるよう期待します。



11月9日には多職種合同研修会「地域の看護師から病院看護師に伝えたいこと」を開催予定です。今後も会員同士の連携を深めると共に新メンバー加入に向けて取り組んでまいります。



飯田支部 支部長 北沢 百合子

飯田支部では8月に、新人看護職員研修を開催しました。講師にb.ぱれっと代表の色彩メンタルトレーナーの織部郁代氏をお呼びしました。テーマは「人間関係に役立つ思考術」で、色のイメージを使った心理テスト(色グラム)を使って「自己理解」と「他者理解」に触れて、その特徴を捉えたコミュニケーション方法や思考を学びました。新人の皆さんは、様々な不安やストレスを抱える中で、カラーを使った思考を学ぶ事で考え方が変わった等、前向きな発言が聞かれました。まちの保健室は、飯田下伊那の高校4ヶ所、飯田短大1ヶ所で行いました。血圧測定、体脂肪測定、手洗いチェッカーで文化祭の参加者と高校生に体験をしてもらいました。高校生になると、自分の体をチェックする機会が減るため、良い体験となったようでした。



ると、自分の体をチェックする機会が減るため、良い体験となったようでした。



2025年度長野県看護協会 推薦委員

選挙管理委員会からのお知らせ

2025年6月21日(土)に開催される定時総会において、長野県看護協会の推薦委員、2026年度日本看護協会の代議員及び予備代議員の選挙を実施いたしますので、立候補ならびに受付期間などについてお知らせいたします。

●役職名と改選人数

- (1) 長野県看護協会の推薦委員 6名以内
(保健師・助産師・看護師の各1名以上)
- (2) 日本看護協会の代議員 15名

推薦委員会からのお知らせ

2025年度推薦委員および2026年度日本看護協会代議員、予備代議員の候補者についてご推薦ください。

なお、推薦していただく方々につきましては、推薦委員会で協議の上、候補者として推薦を確定させていただきます。

●役職名と改選人数

(選挙管理委員会からのお知らせと同じ)

●届出について

- 1 立候補される方は、正会員5名以上の推薦を受けて、立候補届を選挙管理委員長あてに郵送ください。
- 2 推薦される場合は、あらかじめご本人の意思を確認した上でご推薦ください。
- 3 立候補届は、ホームページからダウンロードできます。推薦書が必要な方は、長野県看護協会事務局(☎0263-35-0421)に申し出てください。

【送付先】〒390-0802 松本市旭2-11-34
公益社団法人長野県看護協会 宛

【届出締切日】推薦締切 2025年3月20日(木)
郵送の場合は当日消印有効

●選挙期日及び場所 2025年6月21日(土)
長野県看護協会会館

2025年度 長野県への要望書

2024年10月22日（火）に県議会議長・健康福祉部長、
24日（木）に副知事へ要望書を提出してまいりました。

2025年度 県への要望 ……………

1. 地域における看護職の定着・確保の推進

- 1) 看護職のヘルシーワークプレイス（処遇改善他）の推進
- 2) 看護職等の就業の促進
- 3) 看護学生への修学継続のための経済的支援

2. 質の高い看護の提供体制の構築・推進

- 1) 専門分野における質の高い看護職の育成と活用促進
- 2) 医療機関における医療安全推進体制の強化

3. 全世代を対象とした地域包括ケアシステムの活用の推進

- 1) 訪問看護提供体制の強化
- 2) 地域包括ケアシステムの構築の推進
- 3) 地域包括ケアシステムを推進するための環境整備

4. 災害・新興感染症等に対する体制の整備

- 1) 新たな災害支援ナースの仕組みでの速やかな運用の開始
- 2) 災害対策（新興感染症等を含む）を担う看護職の人材育成への支援
- 3) 災害・新興感染症等対策に係る地域ネットワーク体制構築の推進

5. 看護機能発揮のための連携・組織基盤の強化

- 1) 看護問題検討会議の設置
- 2) 訪問看護を担当する部署の設置



健康福祉部長に要望を伝える



議長（右）、副議長（左）と



副知事と

理事会報告

○第5回理事会（9月25日開催）

〈協議事項〉

- (1) 2025年度長野県看護協会事業方針及び重点事業（案）について
- (2) 2025年度長野県看護協会見込み会員数について
- (3) 2024年度下期会員入会促進の取組みについて
- (4) 2025年度支部事業策定方針（案）について
- (5) 役員賠償保険の加入手続きについて
- (6) 賛助会員の承認について
- (7) 県への要望書（案）について

〈報告事項〉

- (1) 日本看護協会理事会報告
- (2) 2024年度資金運用計画について
- (3) 2025年度事業計画・予算編成スケジュールについて

- (4) 理事からの「県への要望等」の取扱いについて
- (5) 第1回長野県看護協会将来ビジョン2.0策定懇話会報告

○第6回理事会（10月25日開催）

〈協議事項〉

- (1) 2025年度重点事業計画（案）について
- (2) その他

〈報告事項〉

- (1) 2024年度上期業務執行状況並びに重点事業の進捗状況について
- (2) 2024年度上期ナースセンター事業報告
- (3) 2024年度上期協会立訪問看護ステーション運営状況
- (4) その他

輝くプラチナナース

ご自身のキャリアを活かし、
熟練したスキルと豊富な生活体験を持つ、
プラチナナースを紹介します。

介護の世界で看護が光る

NPO 法人峠茶屋訪問看護ステーション
管理者 江森 けさ子 83歳



2017年 ADI 国際会議（京都）
ケイト・スワファ看護師（若年性
アルツハイマー）とご一緒に

15歳で長野県最南端にある長野県立阿南病院准看護学院の校舎の前に立っていました。飯田線温田駅は遠く、修学旅行以外列車に乗ったことのない田舎娘は不安でした。全県から集まった20名の少女たちの寮生活は自由で楽しかったです。就寝前には寮生の歌う美空ひばりや、出身校の校歌が每晚流れていました。聞いたことのない難しい専門用語に翻弄されましたが、覚えることが楽しかったです。68年に及ぶ私の「看護史」の始まりでした。

看護婦見習いという呼び名がありました。看護師より准看護師養成数の多い時代でした。外来での生徒の仕事は、膿盆をピカピカに磨き、再生した包帯の巻き方が柔らかいと叱られ、綿棒の巻き方が悪いと全部やり直し、掃除など何でもしましたが、無駄な事は何もなかったと思っています。

進学課程が各地に動き始めました。憧れの先輩諸氏の背を見て「あの人のようになろう」と頑張りましたが、経験だけではいい看護が出来ないことに気づき、30歳で進学課程を受験、試験官に熱意が伝わり入学出来ました。そのころから科学的看護論が登場、実践してきた看護に根拠のあることが分かり自信につながりました。

31歳 重度身体障害者の出産を担当しました。彼女が私に向かって突っ張る身体から、絞りだすようなことばで「看護は誰のためにあるの？」と問われました。ハッとしましたが、「患者さんのためにある」と言えませんでした。今なら胸を張って言えます。夫の転勤の度に職場を渡り歩きましたが、二人の娘の産休以外休むことはありませんでした。どこでも良い指導者にめぐり会えました。

60歳で故郷旧四賀村にUターン、看護の集大成のつもりで介護の世界に軸足を変え、認知症介護に力を注ぎました。薬も拘束もなし、施設をしない峠茶屋の介護が社会から注目を浴びました。ナイチンゲールの「看護覚え書」が認知症介護の指針となりました。

72歳にして訪問看護を始め、中山間地を走り回り10年が過ぎました。聴診器1本、血圧計と体温計にオキシメーター、確かな知識と観察力、身一つで訪問する訪問看護師を「もう」と「まだか」を使い分け、待っていてくれる笑顔の利用者さんに励まされています。



協会が進める「在宅看取り語りの場」は83歳になる看護師だから、先の見えてきた者同士、残された時間を計算し、どう生きるか笑いながら屈託なく話しをし、幸せな時間を享受しています。生涯現役でいたいと思います。
「看護師万歳！」

ナースセンターだより 第98号

*仕事をお探しの看護職の皆さん ナースセンターをご利用ください

*ナースセンターとは

長野県ナースセンターは長野県知事の指定のもと、長野県看護協会が運営する無料職業紹介所です。インターネット上の求人・求職サイトeナースセンターを通して看護職の確保・定着をお手伝いします。看護協会の会員・非会員を問わずご利用いただけます。看護職のお仕事探し、人材探しにぜひご活用ください。

*各種相談を受け付けています

看護学生や看護職のみなさんの就業に関する相談を受け付けています。個別相談では、就業場所の相談をするとともに就職に向けての各種研修会や相談会の案内なども行います。看護協会会館や県内各地ハローワークで相談に応じます。また、求人施設の人材探しの相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。

*eナースセンターに登録しご活用ください

eナースセンターは日本看護協会中央ナースセンターが運営する無料の求人・求職サイトです。ご登録いただくと全国の求人情報を検索でき、お仕事探しや人材探しが可能になります。パソコンやスマートフォンからご登録できます。入力等でご不明な点は長野県ナースセンターまでご連絡ください。



お問い合わせ TEL: 0263-35-0067

新規の登録はこちらから↓
<https://www.nurse-center.net/nccs/>
または長野県看護協会のホームページの
バナーからサイトに
アクセスしてください。



*看護職のための福祉の職場相談会～知ってほしい福祉の職場～

長野県社会福祉協議会とナースセンター主催で、「看護職のための福祉の職場相談会」を開催します。看護職としての経験を福祉・介護の職場で活かしてみませんか？お気軽にご参加ください。

～参加無料・事前申し込み（当日参加も歓迎）・定員なし・服装自由～

日程・会場 2025年1月20日（月）13：15～ 長野会場（ホテル信濃路）
2025年1月31日（金）13：15～ 松本会場（長野県看護協会会館）
2025年2月 1日（土）13：15～ 佐久会場（佐久平交流センター）

内容 ①福祉の職場で働く看護職の役割、体験談
②参加事業所の採用担当者による求人内容の説明
③求人事業所と求職者との個人相談



*看護力再開発研修会 【技術演習 / 採血・輸液コース】



採血・点滴の技術を身につけたい方を対象に、感染対策、採血、点滴の手順の講義と採血・点滴の実技演習を開催しています。5月から開催し、延べ24名の参加がありました。どの回も熱心に取り組む参加者の姿が見られます。

松本会場は11月・1月・3月、長野会場は12月に研修会を予定しています。受講を希望される方は、長野県看護協会研修情報管理システムからお申込みください。ご参加お待ちしております。



*「介護・福祉の職場を知るためのセミナー」を開催しました。

看護職の活躍の場は医療機関だけではなく、介護・福祉施設など地域で活躍できる場があることを知り、施設の具体的な情報を得るとともに就業に必要な知識や心構えを学ぶための研修で、4地区で開催しました。(7月3日松本会場、7月10日東御会場、7月17日伊那会場、7月24日長野会場)

受講者の声

- それぞれの施設の様子が詳しく知れて良かった。
- グループワークで皆さんの話しや悩みの共有が出来て良かった。

*「プラチナナスセカンドキャリア支援研修」を開催しました。

人生100年時代と言われるなかで、セカンドキャリアの考え方とライフプランについて学び、将来像を考える機会とするための研修で、8月23日(金)松本会場、9月27日(金)長野会場で開催しました。60名以上の参加があり、講師の話に耳を傾け、看護のすばらしさを確信し、今後の人生を考える機会になりました。

受講者の声

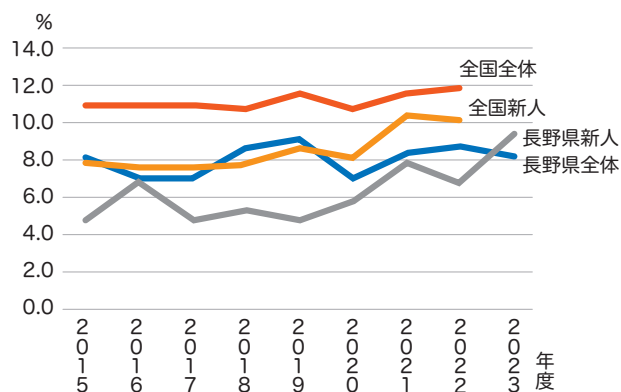
- 看護の本質を思い出させてくれた。頑張っていたあの頃を思い出し、看護に向き合いたい気持ちになった。
- 講師の話に引き込まれ、自分を見つめる良い機会になった。

*長野県における 2023年度 離職調査の結果

正規雇用看護職員の離職率 経年変化

	長野県全体	全国全体	長野県新人	全国新人
2015年度	8.0%	10.9%	4.7%	7.8%
2016年度	7.0%	10.9%	6.8%	7.6%
2017年度	7.0%	10.9%	4.7%	7.5%
2018年度	8.6%	10.7%	5.2%	7.8%
2019年度	9.0%	11.5%	4.8%	8.6%
2020年度	7.2%	10.6%	5.7%	8.2%
2021年度	8.3%	11.6%	7.8%	10.3%
2022年度	8.6%	11.8%	6.8%	10.2%
2023年度	8.2%		9.3%	

離職率経年変化



2023年度 長野県正規雇用看護職員の 離職理由

正規雇用看護職員 (全体)

- ①自分の心身の健康上の問題、病院転職
- ②転居
- ③結婚

新卒採用看護職員

- ①自分の心身の健康上の問題
- ②自分の能力や適正への不安
- ③病院転職

お知らせ広場

2025年度継続の手続きが始まります!

皆様のお手元に順次「次年度会費に関する重要なお知らせ(継続のお知らせハガキ)」が届きます

登録情報に変更がある方
口座情報の登録が必要な方など

キャリアナースから申請ください
(キャリアナースから申請しない場合は、「会員情報変更届」*をご提出ください)
※「会員情報変更届」用紙は、勤務先または長野県看護協会にご確認ください。

勤務先や自宅住所など変更したのに
会員情報が違っている

10月末の会員情報にて印刷されているので
キャリアナースで確認していただき正しい会員情報になっていれば申請不要

継続のお知らせが「封書」から「圧着ハガキ」へ変更になります



- ◆変更がなければ、提出は不要です。
- ◆変更前の登録場所に届いたお知らせハガキは、県協会に返送されてきましたら、転送しますので、しばらくお待ちください。届かない場合は、ご連絡ください。
- ◆継続を希望されない方は、12月中に「退会届」を提出してください。

- ※長野県看護協会のホームページからダウンロードできます。
- ※「継続のお知らせハガキ」は10月末の会員情報で発送されます。発送を止めることはできないため、退会届提出後に「継続のお知らせハガキ」が届きましたら、破棄ください。

会費納入をお願いいたします

口座振替
(初回振替日) 2025年2月27日 残高をご確認ください

勤務先で取りまとめて納入
施設担当者に納入方法をご確認ください

2月の口座振替の対象は、1月末までに登録されている口座です。2月以降に口座登録の場合は、3月以降に振替となります。
※書類にてお手続きの場合は、提出から振替まで1ヶ月半ほどかかります。

銀行振込・コンビニ収納
圧着ハガキ内の収納票で納入してください

資金不足等で振替ができない場合は、ご自宅にコンビニ払込票が送付されます。

お問い合わせ先 長野県看護協会 会員担当 TEL0263-35-0421

オンライン相談も受け付けています!!

NISA

もう始めていますか?

もう始めている人も、これからの人も、八十二銀行に相談してみませんか?

八十二銀行

睡眠と、
空気と、
水と

TUK 東洋羽毛

デザインコンシャスな感性に響く、スマートクロスオーバー。

特別仕様車
MAZDA CX-3
15S Vivid Monotone

甲信マツダ
https://www.koushin-mazda.co.jp

そろそろリフォームを考えたけれど何から手を付ければいいのか…。

こんなあなたには…

資料請求・お問い合わせ
詳細はコチラ! →

住友不動産の新築そっくりさん 0120-456-204